

# 地域学科 人間形成コース

募集予定

4人

わたしの  
AO入試  
(現 総合型選抜)



## 候補に入っていなかった鳥大と運命の出会い!?

地元・広島県内を中心に、教員免許を取得できる国公立大学への進学を考えていた私。ところが高3の7月、担任の先生から「1週間後に鳥大のオープンキャンパスがあるよ。AO入試も考えてみたら?」と驚きの提案が! 恐る恐る訪れてみると、緑が多く広々としたキャンパスがステキだし、特別支援学校の免許も取得できると分かりました。AO入試は不安でしたが、2次選考では小論文、口頭発表、グループディスカッション、個人面接と、自分を見てもらえる場が4つもあるのでチャレンジすることに。

1次面接の対策はまず、一般的な質問に対する自分の答えを書き出すことから。すると曖昧だった部分が言語化され、予想外の質問にも対応できるようになりました。

## 事前対策も本番も、独自の工夫と柔軟な対応でクリア

2次の小論文は書き方のコツを頭に入れ、教育関係の知識を増やすなどして対策。得意科目なので、本番は力を出し切ることができました。予想外だったのは口頭発表。小論文の内容に沿ってプレゼンするのだと思っていたら、4つのテーマから1つを選ぶというものだったんです! 一瞬頭が真っ白になりました。でもすぐに切りかえて、関連するキーワードをいくつか挙げ、それらをつなぎながらプレゼンすることでピンチを脱しました。

最も苦手なグループディスカッションは、あまり発言できず手応えなし。でも逆に、個人面接は最後の挽回チャンスだから、「伝えたいことは全部伝えよう」という強い心で臨みました。最後まで諦めないことが大切ですね。

4年

にしおか ひろの

西岡 寛乃さん (広島県立安古市高等学校 出身)

MY  
FAVORITE  
"TOTTORI"

開放感あふれる「鳥取砂丘」

鳥取といえば、やはり「鳥取砂丘」。一面砂の大パノラマで開放感抜群! 「馬の背」と呼ばれる大きな丘陵を上れば、今度は青い日本海の眺望が、サイコーの気分になりますよ。

全文は  
Webで!



## 第2次選考

## 選抜のポイント、面接・論文等の出題例等

- 2022年度総合型選抜がどのように行われたかについて、学部・学科・コースの募集単位別にポイントや出題例を示したものです。
- 2023年度総合型選抜が下記のように行われるということではありませんので、ご注意ください。

全体を通して  
求める力

**地域教育のキーパーソンをめざすために必要な、確かな基礎学力、柔軟で創造的な思考力と表現力、他者と協働して問題解決する力を求めます。**

小論文	小論文は2つの設問で構成しました。設問1では、子ども期の歴史に関する英文を出題文としました。文章のなかの下線を和訳する力をみる1問と、内容を要約する力をみる1問を課しました。設問IIでは、SDGsに関する論考を出題文としました。著者の主旨を読み解く力をみる1問と、サステナブルの意味を掘り下げて考える力をみる1問を課しました。試験時間は120分でした。
口頭発表	口頭発表では一人20分程度、小論文での回答を基に、論じられた主張に対して追加的な説明を求めました。併せて、地域の持続性に関する考えを尋ねました。
グループディスカッション	グループディスカッションは東京オリンピック・パラリンピックの理念を示した資料をもとに、スポーツに限らず共生社会を実現するには、どうすればよいか、2つのグループに分かれて話し合い、各グループで意見をまとめて発表し、グループ間で質疑応答を行いました。試験時間は90分でした。
個人面接	個人面接では、一人20分程度、人間形成コースを志望する理由やこれまで注力してきたこと、将来展望などについて尋ねました。

## ●選抜方法と求める能力の関連

選抜方法	知識・技能	思考力・判断力	表現力	主体性・協働性
2次(小論文)	○	○	○	
2次(口頭発表)		○	○	○
2次(グループディスカッション)		○	○	○
2次(個人面接)	○	○	○	○